

長野県飯田市

広報いいだ

2006(平成18年)

3.1

No.811 毎月1日・15日発行



特集

介護保険が変わります
男女共同参画社会を目指して

伊勢市との中学生交流会
白銀の世界に
輝く笑顔
学校のこと、地域のこと
お互いを知った2日間
(関連記事6ページ)

介護保険が変わります

介護や支援を必要としない元気な高齢者を増やし、介護保険制度を運営し続けることを目的として、介護保険制度の改正が行われます。
 今回の特集では、4月に行われる改正の中の新設される介護予防サービスを中心にお知らせします。

改正の概要とお知らせ方法について

4月改正のポイントは、大きく分けて4つあります。
 介護予防を重視した制度への変更
 住み慣れた自宅・地域での生活を支援する体系の確立
 利用者負担のあり方や制度運営の見直し
 サービスの質を向上
 今回は、この中の介護予防重視制度への変更についてお知らせします。ほかの3点は、広報いいだ4月1日号で、次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に合わせ、お知らせします。

介護予防とは

生活機能の低下や重度化をできるだけ防ぎ、多くの方が自分らしい生活を実現できるようにすることです。

そのためのサービスとして予防が必要と思われる方を保健師などが訪問します。一緒に計画を立てて身体機能の維持に取り組み、定期的に見直すことで、その人に必要な予防措置を考えていくものです。

要介護度の認定段階が6↓7になります

介護予防の取り組みは、要介護状態の悪化を防止するのにも有効な手段です。今回の改正では、要介護1の認定を2つに分け、比較的軽度の方を要支援2とし、従来の要支援と合わせ（下図参照）、それぞれの状態に合わせた身体機能向上のサービスを実施していきます。

認定が変更になるのはいつから？

4月1日以降に認定申請をした方から対象になります。

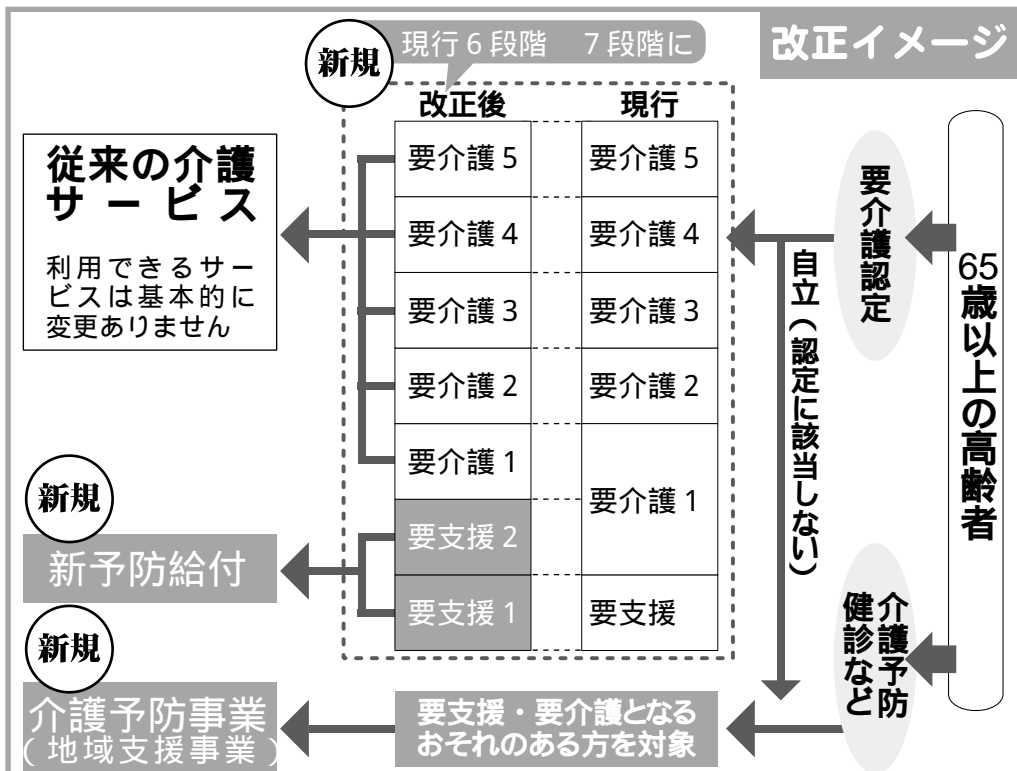
4月1日現在で認定期間が残っている方は、期間満了後の更新時から改正後の7段階の認定になります。

従来の認定でも、引き続き介護保険のサービスを受けられますし、新予防給付と同様のサービスを受けることもできます。状態の変化がない限り、期間満了前に認定の変更を受ける必要はありません。

地域包括支援センターを設置

介護予防は、市内4カ所に新たに設置する「地域包括支援センター」が中心となり、個別に保健師などが訪問して相談の上介護予防計画を立てて行います。

センターではこのほかに、在宅介護支援センターが行っていた高齢者に関する相談・訪問業務、地域に密着した地域福祉活動も行います。



問合せ
 介護高齢課 介護保険係
 ☎0265(22)4511
 内線5391

新予防給付の内容

対象 要支援1・2の方
サービス内容

・ストレッチ・筋力トレーニングなどの運動、病気を予防するための食事・食材選びなどの栄養改善、口の中を健康に保つための歯磨きの訓練などを、既存の通所サービスに組み合わせて実施していきます。

・自宅での生活を向上させるための訓練が必要な場合など、訪問により受けられるサービスもあります。

費用 介護保険の提供するサービスであり、個人の負担は原則1割です。

介護予防事業（地域支援事業）の内容

対象

・要介護認定で非該当の方
・基本健診、訪問などで生活機能低下が見られた方
・主治医、民生委員などから連絡のあった方
サービス内容
訪問型のサービス
栄養改善のため、調理が困難な一人暮らし、高齢者のみの世帯に配食サービスを行います。
認知症高齢者を抱える家庭に相談相手のボランティアを派遣します。

・閉じこもり予防のため、一人暮らしの方に生活習慣・家事に関する助言・援助を行います。

・通所型のサービス
公民館などを利用したりハビリティを提供します。

・デイサービスセンターなどを利用した予防教室を開催します。

・養護老人ホームを利用した短期宿泊事業を行います。

費用 飯田市の実情に合わせてサービスを設定し、無料のものから、実費が必要なものまで、各サービスの内容により決定します。

新予防給付、介護予防事業を受けるには

新予防給付・介護予防事業それぞれの対象者を、地域包括支援センターの保健師などが個別に訪問します。介護予防を受ける上での疑問点などは、訪問した保健師などにご質問ください。相談の上、介護予防計画を立て、この計画に沿って介護予防サービスを受けていただき、定期的（3〜6カ月）に評価・見直しを行います。

「うつうつ生活をしていきたくない」「こんな夢を実現したい」という本人の気持ちがあることが、介護予防の成果を高め、自立した生活をつづけるために、積極的に、介護予防に取り組ましましょう。

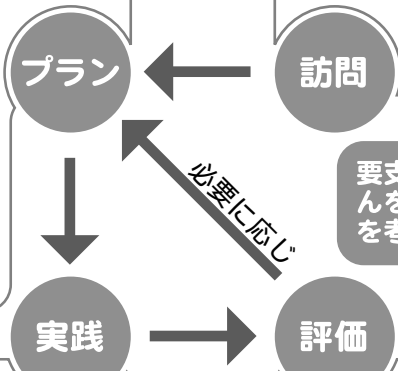
介護予防モデル — 太郎おじいちゃんの介護予防生活 —

ある日、地域包括支援センターの保健師がやってきました。「太郎さんの介護予防プランと一緒に作りましょう。最近困ったことはないですか？」

太郎さんは「最近足腰が弱って、少しの段差でつまづいたり、うまく噛めんもんで、食べ物がおいしくな

いんな」と話し、ほかにも生活のことなど、いろいろな話をしました。

要支援1と認定された太郎さんをモデルに、介護予防生活を考えました。



3カ月後、保健師がやってきました。経過を聞き、必要があればプランの見直しをするためです。

「前より体が軽しい、ご飯がおいしい、気がするに。デイサービスで人に会うことが楽しみな」と答えました。プランは、太郎さんに合っているようです。

太郎さんの介護予防生活が始まりました。

数日後、介護予防プランができました。

週に1回、デイサービスで、筋力トレーニングと、歯磨きなどの口腔改善指導を受けるものです。

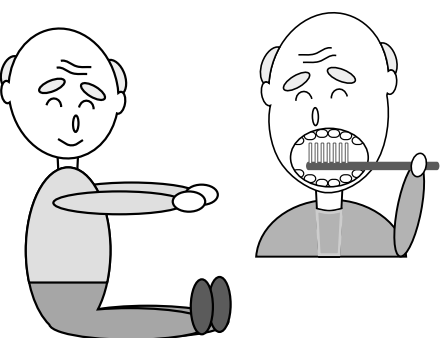
ちょっと抵抗があるし、お金もかかります。

でも、歩けなくなったり、ものが食べられなくなったりするのは悲しいので、プランに従ってやってみることにしました。

1カ月のサービス利用料

デイサービス利用	月 2,226 円
筋力トレーニング追加	月 225 円
口腔改善の追加	月 100 円
デイサービスの食事代	月 2,400 円
(600 × 4回)	
	月 4,951 円

デイサービスは月4回利用できるものとして計算しました。また、食事代は施設により異なります。



男女共同参画社会の実現をめざして

だれもが性別にかかわらず、人としての素晴らしさを認め、個性や能力を十分に発揮し、社会のあらゆる分野に積極的に参画できる男女共同参画社会の実現を目指し、飯田市男女共同参画推進条例を制定しました。(4月1日施行)

今回の特集では、この条例と目指す社会を紹介します。
 条例全文はホームページ(<http://www.city.aida.nagano.jp/danjio/>)をご覧ください。

条例制定の理由は

憲法で「法の下の平等」「人権尊重」がうたわれ、市としても男女共同参画施策を推進してきましたが、今もなお、性別で役割を固定的にとらえる意識、それに基づく慣習が存在しています。

このような意識・慣習を見直し、飯田市で活動するすべての方が、男女共同参画社会の実現に向けて取り組むために条例を制定しました。

条例のポイント

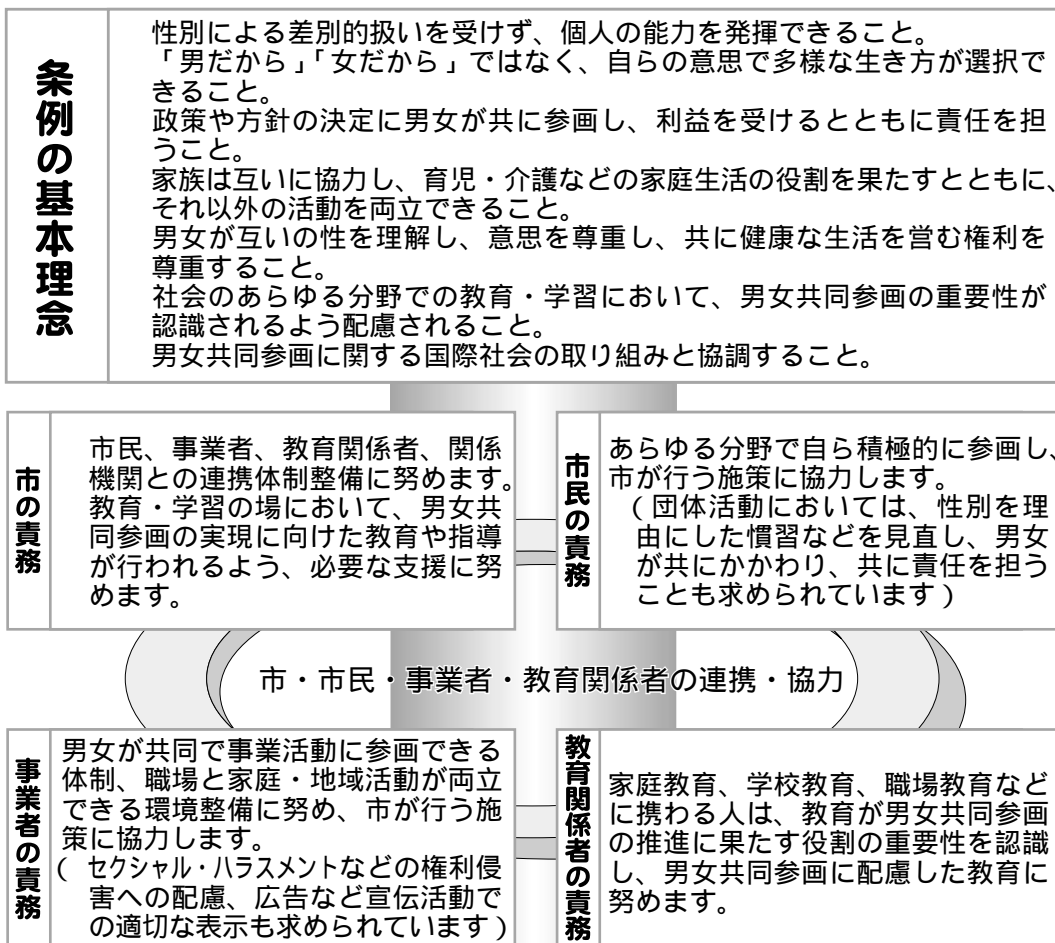
男女共同参画を進めるための基本理念を定め、市、市民、事業者、教育関係者の責務を明確にしました。(下図)

地域での団体活動において、性別による役割分担意識や慣習を見直し、男女が方針決定の場から参画し、共に責任を担うよう努めることを定めました。

性別による権利侵害(差別的扱い、身体的・精神的な苦痛を与える暴力行為、セクシャル・ハラスメント)を禁止しました。

ポスター、広告など、公衆に表示するものに性別による固定的な役割や男女間の暴力を助長・連想させる表現、過度の性的表現を行わないよう努めることを決めました。

飯田市男女共同参画推進条例の仕組み

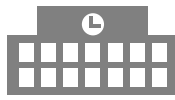


男女共同参画社会の実現

男女共同参画が目指す社会は・・・

互いの性、それぞれの個性が尊重され、協力し合う子どもが育っています。男らしさ、女らしさにとらわれず、自分らしさを大切に、自立心が育まれています。

学校



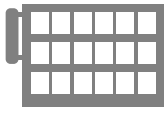
家庭



男女が家事、育児、介護などを分担、協力して、子どもの性別にとらわれず、その子の個性や能力を認めて子育てをしています。身体的、精神的な苦痛を与えず、安全で平和な家庭です。

採用、昇進、賃金などの男女格差が解消され、個性や能力を発揮しています。男女が共に、仕事と家庭を両立できる労働環境で働いています。男女がそれぞれの人格を認め合い、安心して働ける職場です。

職場



地域



男女が共に、企画や方針決定に関わり、責任を担い、住みよい地域づくりに取り組んでいます。

龍江地区男女共同参画社会推進委員会研究発表会風景

できることから実践を
男女共同参画社会は、互いの思いを話し合い、理解しあうことから始まります。だれもが生き生きと、自分らしく暮らしていける社会を目指し、できることから実践していきましょ。

松尾地区の重要な課題を話し合う自治会に役員として平均月2回出席しました。また財産区有林作業や研修会に参加し、地域づくりにどう取り組めばよいか、自分が参画すべきはどうか考えさせられました。環境が人を育てるといいます。この1年半は関わった皆さんに感謝です。



松島ちづかさん (松尾)

現役時代の私はまさしく仕事人間でした。定年を機に「どこから先にも逝くかわからない」といふ妻の主張を受け入れ、家事労働を二人で分担し、昨年7月に妻を亡くしましたが、今私が元気に過ごせるのは、妻の遺訓のおかげだと感謝しています。



野口次郎さん (丸山)

ご意見の宛先・問合せ
〒395-0044
飯田市本町1丁目15番地
男女共同参画課
☎0265(22)4511
内線5351
FAX
0265(22)4568
Eメール
danjo@city.iida.nagano.jp

ともに歩む21いだプラン
(平成15～19年度)



今後の施策の進め方
条例には、教育・学習機会の充実や、男女の参画機会の均等を図るなど、市が行う事項が明記されています。また、この条例の趣旨が守られ、正しく活かされているか調査・審議する「飯田市男女共同参画推進委員会」を設置します。今後も、皆さんからご意見をいただきながら、委員会を中心に検討し、先に策定した第3次飯田市男女共同参画計画「ともに歩む21いだプラン」も合わせ、施策を進めてまいります。

伊勢市との中学生交流会 みのり多い交流に



笑顔がこぼれる「フルーツバスケット」



記念写真風景

28回目を迎える今年は、1月22日～23日、鼎中学校の生徒が36人の伊勢市中学生を迎えて行いました。1日目は、お互いに学校紹介をした後、水引体験やグループ別でのレクリエーションなどで交流を深め、2日目は、一緒にスキー体験をしました。

2日間の出会い、経験が生徒たちの今後に生かされ、長い交流になることを望みます。



市田柿の試食に集まる台湾消費者へ観光宣伝

1月19日～22日、台湾チャレンジの一環で、台北市を中心とする5カ所の百貨店で、市田柿の販売促進と、南信州の観光PRを行いました。地域の特徴を含めた南信州のおいしさを味わってもらい、これからの地場産品輸出販売や観光誘客の促進に向けた足がかりをつくりました。

飯田アカデミア2005 古島敏雄の人と学問



講演風景

1月28日～29日、歴史研究所で開催。今回は講師に岩本純明氏(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)を迎え、戦後の農地改革と古島史学について学びました。2日目には、講師を囲み昼食会も行いました。

ISO14001自己適合宣言記念座談会 挑戦！環境首都への道



左から杵本氏、穂積氏、市長

ISO14001自己適合宣言から3周年を迎えた1月23日、コーディネーターにNGO「環境市民」代表杵本氏を迎え、新城市長穂積氏と牧野市長とのトップ会談を行いました。環境と経済を循環させ、豊かな生活へ結ぶ仕組みを、市民、企業、行政が協働で構築し、広域的にも連携して取り組んでいくことが今後の地域運営にとって重要であることを確認しました。



一本平産業団地 用地売買契約調印式



調印を交わす市長と平栗弘明社長

1月20日、駒ヶ根市の(有)泰成電機工業と川路地区の一本平産業団地の売買契約を交わしました。これにより、治水対策関連で造成した産業団地は、すべて完売となりました。

台湾チャレンジ 台湾で市田柿フェア



台北市内の百貨店で市田柿をPR

現代版

養生訓

深部静脈血栓症と肺動脈血栓塞栓症について

「エコノミークラス症候群」この言葉であればご存知な方も多いですよ。そう、飛行機による長時間移動の直後に足の静脈内に出来た血の固まり（血栓）が肺動脈に流れついて、動脈を詰まらせてしまう病気です。

以前、有名スポーツ選手がこの病気になってしまった大会に出られなくなり、マスコミをにぎわせたことがありました。この病気の怖いところは、若くてとても健康な人であっても発生してしまふという点であり、さらに発生した場合の死亡率が高い（約30%）という点にあります。

この病気の成り立ちについて少しお話しします。足のふくらはぎから太腿の深い所にある静脈の血液の流れが悪くなると、徐々に血栓ができてきます。静脈の血液というのは周りの筋肉の

収縮により流れるようになっていきます（筋ポンプ）ので、筋肉を動かさないでいると血の流れが悪くなるのです。この血栓が足を動かした時の筋ポンプにより体を巡って、肺動脈に詰まってしまうのがこの病気です。

この病気は先ほどの例のように病院の外でも起こりますが、病院内しかも手術室内でも起こるのです。手術中は当然なのですが、ほとんど体を動かすことはありません。したがって筋ポンプも働かないのですから、静脈内の血液もほとんど流れずに血栓が非常にできやすい状態となっています。このままでは大変危険ですので、当院では術中、術後の歩行開始まで、両足への間歇式空気圧迫法によるポンプの装着や、術後、術後にかけて「ヘパリン」



市立病院 麻酔科
山田 武志 医師

という血を固まりにくくする薬剤の使用などで、予防に努めております。

予防をしたから絶対に生じないかという点、残念ながらそうではありませんが、わたしたち医療者はゼ口（口）に近づけるべく努力を続けておりますので、ご理解とご協力をお願いしたいと思います。



飯田市立病院
〒395-8502 飯田市八幡町438
TEL.0265 (21) 1255

飯田市立病院 高松分院
〒395-8503 飯田市上郷黒田341
TEL.0265 (22) 5060

散歩道にて

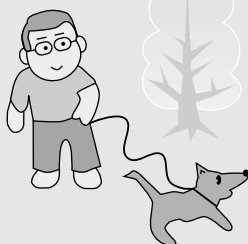
飯田市長 牧野光朗

その15 「地域のセールスマン」

昨年の人形劇フェスタにおいて、ドイツの人形劇人ラファエル・ミューレさんと打ち合わせをしていたときのことです。「出身地はどちらですか？」との私の問いに対して、彼は「フォルツハイムです」と答えながら、その街のPRリーフレットを差し出しました。A4の紙をポケットサイズに折り曲げたくらいの簡易なものでしたが、持ち運びに便利でカラー刷りの写真が多く、しかもその説明は全て日本語で書かれていました。フォルツハイムは飯田市と同程度の人口（11万6千人）を擁する

ドイツ南部の街で、私は訪れたことがありませんでしたが、このリーフレットによって興味がわき、その後の会話も弾みました。地方分権社会の欧州ではこうした地域のPRは一般的に行われていて、ミューレさんのように民間の方であっても、ごく自然に「地域のセールスマン」の役割を果たしている人が大勢います。

ミューレさんとの出会いから半年、こうしたPRツールをわたしたちの地域でも何とかつくれないものかと検討を重ね、この度、ポケットサイズのリーフレット「飯田に住もう」を作成しました。今後これを用いて、欧州の街にも負けないくらい飯田のセールスを展開できればと考えています。



市民のひろば

わたしのひとこと

みんなで創り・守り・ 活かす地域の宝

木沢地区活性化推進協議会
まつした きよし
松下 規代志さん

平成3年木沢小学校の休校を契機に「何とかしなければ」という意識で会を発足。地域の活性ができる事を願い、悩み、苦しみ、考え、行動力を高めてきました。旧木沢小学校の「保存・解体」には賛否両論あり、住民の声を集約するため、1年かけて各自治会を訪問し意見交換をすることができました。

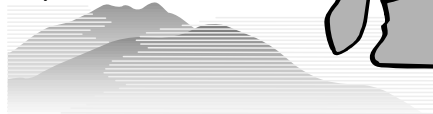
木沢の宝・大発見マップが完成し「先人たちが知恵と力を出し合って自力で建てた木造校舎」を保存していく



ことに賛同をいただき、有効活用するよう努力をしています。

私たちは今日まで、有形無形にかかわらずさまざまな大切なものを、便利さや効率などと引き換えに失ってきたように思われてなりません。音楽コンサート、山と森林鉄道写真展、寺子屋一日体験入学などを通して、地域内外との交流を拡大し、地域文化の理解を深め、この自然環境を共有財産として、皆さんと一緒に守り育てていきたいと思えます。今回のムトス飯田特別賞を契機に、遠山郷が単に通過点になるのではなく、若い人たちが郷土を愛し、住み、希望をもてる地域にしたい。会員皆で頑張っています。

やなびこトーク



先月の渋谷めぐみさん(松尾)からのリレー

音楽を通じて

おか しま ひろ こ
岡 島 浩子さん(下久堅)

私は、ピアノの講師をしています。レッスンをしていて、時々子どもの何気ない一言にはっとさせられます。

その日はちょうど雨が降っていました。窓の外を見ていた子が「枝が滑り台になって雨が喜んで滑ってるよ」またある子は「屋根の上を楽しそうに雨がジャンプしてるみたい」と教えてくれました。

普段何気ない風景の中にもこんなにも違った見方があるのだと、あらためてその子たちから感じる大切さを学びました。常に子どもと同じ目線で、音楽という枠を通して感じたものをそのまま音に繋げていってほしいと願い、音楽を楽しみたいと思う心を育てていきたいです。



私の将来の夢は、リハビリの先生になることです。それは昔、知らないおじさんが、足を引きずりながらも一生懸命歩いているのを見て、そんな人を早く治してあげたいと思ったからです。もしも私が足が不自由で、引きずって歩いていたら悲しいと思うから、そんな人たちを助けるために、早く直るリハビリを考えたいです。そして、みんなを元気にさせて、できなかつたことをたくさんできるようにしてほしいです。大人になるまで勉強をしたいと思います。

将来の夢は リハビリの先生



いつぼゆう き
伊坪佑記さん
(山本小6年)

ぼくのゆめわたしのゆめ

市役所からのお知らせ



歴史研究助成報告会

歴史研究所では個人や団体の歴史研究活動に対して助成を行っています。今年度この助成を申請した皆さんが研究報告を行います。

事前の申し込みは必要ありません。お気軽にご参加ください。

日時

3月18日(土)

午前9時～正午

場所 歴史研究所3階
(市役所上郷支所庁舎)

研究課題(順不同)

大日本実行会の成立

伊賀良の石造文化財の史料調査及びまとめ

伊賀良の民俗2」としての刊行

飯田・下伊那地方における佐倉様信仰のイデオロ

ギ―解釈とその歴史的背景についての考察
その著「木曾のお伝馬」を通して見る、日下部新一の近世下伊那地域農民に注ぐ眼差しの意義について

飯田・下伊那地方における大正時代の青年運動から今日までの「読書会」の歴史を調べる

問合せ 歴史研究所

☎0265(53)4670

国民健康保険

学生用保険証の交付

国民健康保険加入者で、修学のため親元を離れて他市町村へ住所を変更される場合は、学生用の保険証の交付が受けられます。

必要な方は、申請をしてください。

申請場所

保健課国保係、りんご庁舎市民証明コーナー、市役所各支所・各自治振興センター。

持ち物
国民健康保険証、在学証明書または学生証(コピー可)。

問合せ

保健課 国保係

内線5523

第10回

伊那谷自然史発表会

子どもから大人まで、伊那谷の自然好きが集まる年一度の発表会です。

子どもたちの楽しい一研究から、身近な自然観察の記録や登山の報告など、伊那谷の自然に関する発表と展示を通して、楽しく交流します。どなたでも参加できます。

日時 3月26日(日)

午前10時～午後5時

(予定)

場所 美術博物館 講堂

詳細はお問い合わせください。

問合せ 美術博物館

☎0265(22)8118

赤い羽根共同募金運動実績報告

昨年10月1日から全国一斉に行いました「赤い羽根共同募金運動」では、市民の皆さんから多額の募金をお寄せいただき、本当にありがとうございました。(募金額の詳細は下表をご覧ください)

期間内にお寄せいただいた募金については、既に長野県共同募金会への送金を済ませ、今後は長野県内の民間社会福祉施設や民間福祉団体、災害時の積み立て、飯田市内の各地区福祉事業などへ配分し、地域福祉向上のために大切に使用させていただきます。

募金種別	募金額	ご協力いただいた皆さん
戸別募金	13,147,770円	市内全地区の皆さん
街頭募金	662,656円	市内各地区赤十字奉仕団の皆さん
法人募金	4,166,290円	市内企業約1,300社の皆さん
学校・職域募金	115,112円	川路・丸山小学校、高陵・竜峡・竜東中学校、下伊那農業・飯田高等学校、市役所、社会福祉協議会ほかの皆さん
歳末たすけあい募金	347,801円	市内団体の皆さん 個人の方々
合計	18,439,629円	

問合せ 長野県共同募金会 飯田市支会 ☎0265(53)3180

市役所の電話番号は
☎0265(22)4511です

「伊那谷の文学碑」
発刊資料展&講演会

昨秋出版された「伊那谷の文学碑」の代表的な句歌碑の写真、資料などの展示と講演会を行います。

資料展

展示期間

3月7日(火)～3月12日(日)

講演会

日時 3月11日(土)

午後2時～3時30分

講師 木下秋彦氏(ふるさと文学碑研究会会長)

演題 「下伊那の代表的な句歌碑20選」

場所 上郷図書館2階

視聴覚室

多文化共生を
考えるつどい

最近よく使われる言葉「多文化共生」。このことをみんなで考えてみましょう。

日時 3月12日(日)

午後1時～5時

場所

りんご庁舎 3階会議室

テーマ

多文化共生時代を迎えて

～今こそ語り合おう～

内容

第1部 2つの祖国を持つ私

～今、ここに生きる中国帰国者の方の

問合せ 上郷図書館

☎0265(52)2551

平成17年度
環境レポート

市ホームページで公開中!

<http://www.city.iida.nagano.jp/kankyo/plan/report-H17/index.htm>

環境レポートは、市が策定した環境計画「21'いいだ環境プラン」に掲げた環境に対する取り組み状況を把握して評価し、目標に向けてより前進していくための報告書です。

内容は市のホームページをご覧になるか市役所行政資料コーナーでご覧ください。

問合せ 環境課 環境政策係
☎0265(22)4511 内線5246

基調講話

第2部 外国籍の方4人のパネルディスカッション

第3部

参加者全員がグループに分かれ「多文化共生」について語り合い、考える

参加費

100円(お茶代として)

環境に配慮し、カップを持参してください。

問合せ

飯田国際交流推進協会事務局

☎0265(22)4560

外国籍住民会議の傍聴

外国籍の皆さんから普段感じていることや意見を

出しているいただき、それを市政運営の参考にさせていただきます。

外国籍住民会議を開催します。会議は公開

としますので、どなたでも傍聴いただけます。

日時 3月19日(日)

午後2時～4時

場所 市役所本庁2階

201号会議室

問合せ

男女共同参画課 多文化

共生担当 内線5351

201号会議室

問合せ

男女共同参画課 多文化

共生担当 内線5351

貸します詐欺?!にご注意!

最近、大手金融機関やその関連会社を装い、金融機関などのロゴマークを精巧に模倣したダイレクトメールや携帯メールなどを送りつけて信用させ、融資の勧誘を行う新手法の詐欺が増えています。

低金利・高額貸付など破格の融資条件を提示し、融資前に保証金や手数料などの名目でお金を振り込ませようとする。しかし、実際には融資されない場合が多く、融資された場合も違法な高金利を取り立てるヤミ金融の被害に遭うことがあります。ご注意ください。

専用相談電話

「貸します詐欺」被害ホットライン

☎03(5320)4775(東京都貸金業対策課)

平日:午前9時～正午、午後1時～4時30分

変なメールが届いたぞ!?
何だこりゃ?

特別融資決定のご案内!
今回ご案内が届いた方に
限り500万まで融資可!
低利で一本化!



問合せ 男女共同参画課

飯田消費生活センター

☎0265(22)4511

☎0265(24)8058

内線5352



募集

Jマリンバ・ポニーズ コンサート実行委員

世界を舞台に活躍する子どもたちによるマリンバ(木琴)アンサンブル「Jマリンバ・ポニーズ」のコンサートを7月15日(土)に開催します。そこで、このコンサートに協力していただける実行委員を募集します。

皆さんの手でコンサートを創りあげてみませんか。

対象 18歳以上の方で、平日夜間の会議に出席できる方。

内容 コンサートの準備チケットの販売、当日の受付など。

問合せ 飯田文化会館
事業係 内線4220

ハイランドしらびそ 管理営業スタッフ

対象 18~40歳位までの方、施設の開館期間中、住込みができる方。
(普通免許取得者)

募集人数 若干人
業務内容 料理の提供、館内外の清掃業務など
業務期間 4月上旬~11月下旬

応募方法 業務に関する処遇など、事前にお問い合わせいただき、3月13日(月)までに履歴書を提出してください。

選考方法 書類審査・面接
応募先・問合せ
〒399 1403
飯田市上村754 2
上村自治振興センター
☎0260(36)2211

本町1丁目再開発ビル
りんご庁舎2階
総合窓口なら、
お仕事の帰りに
住民票をとることができます。

りんご庁舎総合窓口では
平日 午前8時30分~午後7時
土曜日 午前10時30分~午後7時
各種証明の発行をしています



講座

録音図書作成 ボランティア養成講座

朗読や校正の方法など、録音図書を作るための知識技術を学びます。

対象 62歳以下の方で、12回すべての講座に参加でき、自分で専用録音機とマイクを用意できる方。

日時 4月~来年3月の毎月第3水曜日 全12回
午前中開催

場所 中央図書館
2階研修室
申込締切 4月4日(火)

申込・問合せ
中央図書館
☎0265(22)0706

障害者の料理教室

対象 市内在住の障害をお持ちの方で調理実習ができる方。

日時 4月~来年3月
午前10時~午後1時

火曜コース
毎月第2火曜日
水曜コース
毎月第3水曜日
場所 さんとびあ飯田
参加費 無料(材料費別)
定員 各コース10人(先着順)

申込締切 3月31日(金)

申込・問合せ 飯田市ボランティアセンター
☎0265(53)3182

手話奉仕員養成講座

この講座は、地域で生活する聴覚障害者を支援していただく「手話奉仕員」を養成するため開催します。

対象 手話の学習経験がない方~2年程度の方で全課程受講できる方。

期間 4月20日(木)~来年3月11日(日)(約80時間)

開催日時 毎週木曜日
午後7時~9時
年数回、土・日曜日に行う場合があります。

場所 さんとびあ飯田(飯田市東栄町3108 1)

3月の納税

納期
3月31日(金)

税目
国民健康保険税
(3月分)

納税には便利な口座振替をご利用ください

内容 手話奉仕員養成講座入門・基礎課程の力リキユラムに基づく講座。
受講料 8,000円(テキスト代含む)
定員 20人程度
応募者多数の場合は、選考させていただきます。
申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号、FAX番号、手話学習経験の有無(具体的に)、受講動機を明記の上、FAXにてお申し込みください。
申込受付期間 3月15日(水)~31日(金)
受講の可否 後日連絡
申込・問合せ 手話普及委員会事務局
村澤まで
FAX 0265(52)5807
聴覚障害者宅につき、FAXでの受付となります。

第7回
飯田アカデミア2005

第一次大戦の衝撃や、中国との長期にわたる戦争の遂行によって、政軍関係はいかなる変容をとげたのか、またその変容は太平洋戦争期の戦争指導をいかに規定したのかを考えます。

テーマ

近代日本の政軍関係

日時(2日間の連続講座)

3月18日(土)

午後1時30分～5時

3月19日(日)

午前10時～午後2時30分

場所

歴史研究所3階

(市役所上郷支所庁舎)

講師 加藤陽子氏

(東京大学助教授)

募集人数 30人

受講料 500円

(資料代・2日分)

19日の昼休みには、講師を囲んで昼食交流会もを行います。お気軽にご参加ください。

申込・問合せ

歴史研究所

☎0265(53)4670

シルバー人材センター
「特別学習教室」

年間を通じ、基礎学力の向上を目的に学習します。

対象

小学校高学年・中学生

学習日 週1日

4月10日(月)から開始

場所

上郷シルバーワークプラザ(市役所上郷支所隣)

費用

1時間 1,260円

科目

小学生 国語・算数

中学生 国語・数学・英語

語から選択

定員 各クラス3人程度

申込受付期間

3月1日(水)～31日(金)

申込・問合せ

シルバー人材センター

☎0265(22)8690

動物園の
休園日

3月 6日(月) 13日(月)
20日(月) 22日(水)
27日(月)
4月 3日(月) 10日(月)

問合せ
動物園

☎0265(22)0416

～地育力向上連携システム整備事業推進イベント～

映画「森の学校」
& 原作者 河合雅雄氏 講演会

3/25(土) 県文化センターホール

日程 (30分前開場)

10:00～12:00 映画上映

13:30～15:30 講演会 講師:河合雅雄氏

テーマ「子育ての豊かな培地」

16:00～18:00 映画上映

入場料 無料

講師プロフィール

河合雅雄(かいはつ)氏 兵庫県篠山市在住。
1924年、兵庫県篠山町に生まれる。
京都大学理学部動物学科卒。京都大学
霊長類研究所教授、同研究所長、(財)日
本モンキーセンター所長等を歴任。

映画「森の学校」あらすじ

「子供の自然を取り戻そう」をテーマにしているこの映画は、河合雅雄原作「少年動物誌」(福音館書店刊)を原作に創作した物語です。

歯科医の家庭に生まれた6人兄弟、仁(ひとし)・公(ただし)・雅雄(まさお)・道雄(みちお)・隼雄(はやお)・逸雄(いつお)が丹波篠山の山野を駆け回り、川や田んぼで泥だらけになりながら、自然の素晴らしさや美しさ、生命の尊さをさまざまな出会いや別れによって心に刻んでいく、感動のわんぱく物語。

問合せ 生涯学習課 ☎0265(22)4511 内線3571

これからの予定



「土の工房体験学習」

10:00 ~ 12:00、13:30 ~ 15:00
陶芸教室かとちゃん
3月4日(土) 30組限定
材料費 1,000円程度
講師 加藤元秀氏(陶芸家)
本格的な陶芸を体験してみませんか? 予約は事務局まで。



「食の工房体験学習」

10:30 ~ 13:00
釜焼きピザづくり(カレー味)
3月19日(日) 材料費 150円
釜焼きパン作り
4月2日(日) 材料費 100円
よもぎだんご作り
4月16日(日) 材料費 100円



「森森探検隊」

13:30 ~ 15:00
集合場所: なかまの館
秘密基地づくり!
3月18日(土)
内緒で森の中に秘密基地をつくっちゃおう。雨天中止。
宝さがし
3月25日(土)
公園に隠された宝を探そう。知恵と体力をフル回転!
森エンターリング
4月8日(土)
森の謎を探す旅に出発!



「木の工房体験学習」

10:00 ~ 13:00
まき割り体験&焼きじゃが
3月21日(祝) 材料費1個 50円
自分の割ったまきで焼きじゃがをつくってみよう。
木のクラフトづくり
4月9日(日)
自然の素材を集めているいろいろな小物をつくろう。



「なかまの館体験学習」

10:30 ~ 12:00、13:30 ~ 15:00
染め紙をつくろう
4月1日(土)
和紙を染めて自分だけのきれいな模様をつくろう。
ラミネート押し花に挑戦
4月15日(土)
ちょっと進んだ押し花をつくってみませんか?



宝さがし風景

このほか「アップルけんだまクラブ」「くどうおじさんの紙きり教室」など土・日曜日、祝日を中心に楽しい企画がいっぱい!

問合せ 公園事務局 ☎0265(59)8080 FAX0265(59)8079 <http://www.dia.janis.or.jp/kazetaro/>



Pick Up 研究発表と草もち作り

3月25日(土)
9:00 ~ 12:00
持ち物: 筆記用具
エプロン



ヨモギを摘んで、草もちを作ります。研究員の「水辺の楽校の鳥たち」の発表後、みんなでおいしく草もちをごちそうになります。

「水辺の楽校の動物」かわらんベスタッフが水辺の楽校で出会った生き物を、写真展示で紹介。さまざまな鳥たちをはじめ、チョウやトンボ、カゲロウの幼虫など、昆虫たちも登場します。

かわらんベのメールマガジン
『自然系 雑学クイズマガジン カップネット!』
登録はホームページから

これからの講座予定

対象/小学3年生以上 基本時間/9:00 ~ 11:00



「植樹と焼き芋」 9:00 ~ 11:30

3月18日(土) 持ち物: 軍手、飲み物



「水窪町の植物観察」(成人講座)

9:00 ~ 15:30 3月21日(祝)

持ち物: 筆記用具 JR水窪駅集合



「春の鳥を探そう」 9:50 ~ 15:00

3月21日(祝) 持ち物: 筆記用具、双眼鏡、

弁当、飲み物 JR川路駅集合



「写真講座3」(成人講座)

3月23日(休)

持ち物: カメラ、筆記用具、飲み物



「こけ玉作り」(成人講座)

3月29日(水) 持ち物: 筆記用具、植えたい植物、持ち帰り用の袋



「水や空気の温度をはかろう」

4月1日(土) 持ち物: 筆記用具、飲み物



「春の水生昆虫を探そう」

4月8日(土) 持ち物: 筆記用具、飲み物

天竜川総合学習館

かわらんベ 通信

申込・問合せ

天竜川総合学習館かわらんベ ☎0265(27)6115

<http://www.tenjo.go.jp/kawaranbe/>

Vol.3

第5次基本構想・基本計画 「市民検討会議」レポート

第5次基本構想・基本計画策定を目指す「市民検討会議」の進捗情報を、月に1回報告します。

今回は、市民検討会議で協議の始まった基本計画の原案づくりについて報告します。

基本計画の原案づくり

第6回会議(1/15)からは、「基本計画」の原案づくりが始まりました。

この基本計画は、基本構想を実現するために具体的にどのような取り組みをするのかを政策体系的()に明らかにしていくものです。基本構想実現のための政策体系づくりに市民の皆さんが参画しながら策定することは、飯田市の大きな特徴と言えます。

協議を基に整理された下の9つの分野ごとに政策案の協議を行いました。

- 産業振興分野
- 人づくり分野
- 福祉・医療・健康分野
- 快適で安心安全な暮らし分野
- 自然・環境保全分野
- 地域資源活用分野
- 地域活動分野
- 行政運営分野
- 交流と広域連携分野

政策体系とは
基本構想(目指す都市像・基本目標)を実現するための「政策」「施策」「事務事業」という各階層でデザインした課題の体系



第7回(1/21)及び第8回(1/28,1/29,2/4)会議では、政策案に基づき施策の組立を行いました。施策とは「基本構想で掲げた目指す都市像・基本目標を実現するための政策課題として設定した基礎単位」であり、市民の皆さんと協働して解決すべき課題となります。まちづくりを進めるためには、どういう対象に対してどういう意図を持った施策を掲げていくか、それが施策の組立になります。まずは政策の対象(何に働きかけるのか)を具体化、続いて対象の意図(どのような状態にするのか)を具体化し、その対象と意図から施策の設定を行いました。

現在、政策案ごとに設定された施策の対象と意図の整理を行っていますが、今後、施策ごとの具体的な成果指標(施策の目的達成度を表す指標)の検討と、その施策を担うさまざまな立場の皆さんの役割について協議を進めていきます。

詳細は、市ホームページ、市役所企画課・各支所・自治振興センター、公民館をご覧ください。
問合せ 企画課 ☎0265(22)4511 内線2224

各種相談所 相談は無料、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

相談名	日時	場所	問合せ	相談名	日時	場所	問合せ	
家庭児童相談 (電話でも可)	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	子育て支援室 内線5301	高齢者福祉相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	基幹在宅介護 支援センター 内線5384	
教育相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	教育委員会棟 3階	教育相談室 内線3581 専用電話(FAX兼用) ☎0265(53)8730	の女性 相のた ため	悩みごと	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎2階	児童課 内線5347
かけこみ教育相談					法律相談	3月14日(火) 13:30～16:30	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5351(予約制)
行政相談	3月14日(火) 13:00～16:00	りんご庁舎3階	庶務課 内線2111	心配 ごと 相談	特別	毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180
結婚相談	3月12日(日) 3月19日(日) 13:30～16:30 受付15:00まで	さんとびあ飯田 (福祉会館・東栄町) 本人の相談が原則 写真1枚が必要	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180		一般	毎週月～金曜日 9:00～17:00		
こころの相談日	3月14日(火) 3月28日(火) 13:30～16:00	市役所 保健センター	保健課 内線5515 (予約制)	法律相談	3月10日(金) 13:00～17:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (予約制)	
子育て相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	飯田中央保育園 (地域子育て支 援センター)	飯田中央保育園 ☎0265(22)4133	ボランティア相談	毎週月～金曜日 9:00～18:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180	
障害のある方 または ご家族の相談	毎週月～土曜日 9:00～17:45 (第1水曜日は17:15まで)	さんとびあ飯田	ハーネットいいた ☎0265(56)4474	ポルトガル語相談	毎週火・木曜日 13:00～17:00	外国人総合相談窓口 (市役所本庁舎1階)	男女共同参画課 内線5351	
消費者相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5352	市長の留守番電話 0265(23)8181			市民の皆さん のご意見ご相談をい つでもお受けします。	

遠山郷の文化探訪

飯田市無形文化財

青崩峠(あおくずれとうげ)

飯田市南信濃八重河内

飯田と秋葉神社を結ぶ秋葉街道の静岡県境にあり、標高1,082mの難所です。かつては信仰の道、塩の道として往来が盛んで、武田信玄も遠州攻略の際に越えたとされ、石仏に往時の姿がしのべられます。



吉川優「浄夜」

第6回 現代の創造展

- 飯田下伊那の作家による -

平成13年にスタートした現代の創造展も、回を重ねて6回展を迎えました。この展覧会は、飯田下伊那に関わりのある作家たちによる作品の発表の場です。日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書の約130人の作品を展示します。

今回は、各分野で新人作家の発掘に努め、13人の方が新たに加わっています。さらに新企画として、美術博物館の学芸員が選んだ作家の作品を展示します。

1人でも多くの方に鑑賞していただき、飯田下伊那の創造活動をお楽しみください。

展示期間 2月28日(火)～3月21日(祝)

開館時間 午前9時半～午後5時(入館は4時半まで)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

観覧料 一般310円(210円)、高校生200円(150円)、
小中学生100円(80円) ()内は20人以上の団体

美術だより

美術博物館 ☎0265(22)8118

歴史研だより

歴史研究所 ☎0265(53)4670

出版物のご案内



研究活動の成果を本にまとめ、出版しています。ぜひ、手にとってご覧ください。

各書籍は、歴史研究所、市役所行政資料コーナーでお求めください。

『わたしたちの飯田線』は市内各書店でも販売

わたしたちの飯田線
ジュニア・ライブラリー1 1,200円
飯田線の歴史や、人びととの関わり、周辺の自然など、親しみやすい文章と豊富な写真でまとめました。小学生から大人まで、飯田線の魅力を存分にご覧いただけます。

戦時中、飯田・下伊那から満洲へ移民した人々の体験を聞き書きした報告集。品切れとなっていた1、2集の増刷もでき、近日4集も発刊。

下伊那のなかの満洲 1～3集
満蒙開拓を語りつくす会 編
各500円

年報 ～
各1,300円
地域史研究の成果を年度単位で1冊にまとめた報告集です。研究集会の記録や、論文・研究ノート、調査報告、オーラルヒストリーなどを収録しています。

旧著作集添付の『月報』を再録し、現在の歴史学者の新原稿を追加。古島の人となりを感じさせる読みごたえある図書です。

古島史学の現在 800円

古島敏雄著作集 10巻セット 50,000円

飯田市出身の農業史学者古島敏雄が遺した孤高の業績。絶版となっていたこの著作集を100セット限定で復刊。

開所時間 午前9時～午後5時

休所日 日・月曜日、祝日

歴史研究所では、歴史資料を調査、収集、保存しています。所内には閲覧・交流スペースを設け、収集した資料をご覧いただけます。お気軽にご利用ください。

飯田市の人口(2/1現在) 人口=108,106人(前月比-3)男51,851人/女56,255人 世帯=37,316戸(前月比-1)

発行・編集:飯田市役所企画部情報推進課 / 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 TEL.0265(22)4511 FAX.0265(53)4511 インターネット http://www.city.iida.nagano.jp/



古紙配合率100%白色度70%の再生紙



大豆インキを使用し、環境に配慮した広報紙作りに努めています。

[広報いいだ] 2006.3.1 16